





審査結果報告書

2024年 1 月 26 日

主 査	氏 名	田中 克俊	
副 査	氏 名	石倉 健司	
副 査	氏 名	水島 栄	
副 査	氏 名	深瀬 裕子	

1. 申請者氏名 : DM20013 清水 絢香

2. 論文テーマ :
病気の子どもをもつ保護者の精神的健康について
-患者家族滞在施設利用者を対象として-

3. 論文審査結果 :

専門的な治療を要する患児をもつ保護者の精神的ストレスは大きい。現在、専門的な治療を受けるために、病院近くの家族滞在施設を利用するケースが増えているが、そうした保護者を対象とした研究はこれまで行われていない。そこで、申請者は、家族滞在施設を利用している保護者の精神的健康と、精神的健康の低さに影響を与える要因、特に子どもの病気に対する不確実性とソーシャルサポートとの関連について研究を行った。関東にある4つの患者家族滞在施設を利用する保護者を対象に質問紙調査を行った結果、83名から有効回答が得られた。GHQ得点を目的変数とし、単変量解析でGHQ得点と相関があった要因を説明変数とした重回帰分析の結果、GHQ得点の高さと有意な正の関連を示した要因は病気に対する不確かさ(MUIS-FM-J得点)と自宅での同居者の存在、病気の子ども的人数であった。また、ソーシャルサポートの下位尺度である所属的サポート得点は負の関連を示した。本研究の結果は、家族滞在施設を利用している保護者の精神的支援を行う上で有用な示唆を与えたと考えられる。

公開審査においては、子供の病気の種類や状態による親のストレスの違い、アンケート調査の課題や結果の解釈方法、研究の限界など幅広い質問が出されたが、申請者は適切に回答を行った。

以上より論文及び学識とも博士学位授与に相応しいと判断された。